

「日本のワインの、夢。」 グランポレール



サッポロビール株式会社 ワイン戦略部
国産グループリーダー **森本真紀**

サッポロビール株式会社は、創立100周年記念事業として国産ワイン事業を始めました。1976年、山梨県勝沼町にワイナリーを設立し、北極星を意味するフランス語「ポレール」ブランドがスタートしました。1984年には岡山県赤磐市に岡山

ワイナリーを設立、さらに2003年にはポレールの頂点に輝くフラッグシップブランドとして「グランポレール」がスタートしました。「グランポレール」は国産ぶどうを100%使用して作る、サッポロビールのワイン事業のフラッグシップブランド

です。世界に誇る、日本のプレミアムワインをつくりたい。日本でしかつくれない。「グランポレール」は日本を代表する4つの産地、厳選されたぶどう、卓越した栽培・醸造技術、すなわち「土地・自然・人」が奏でる絶妙なハーモニーを特長としています。良いぶどうを栽培するために産地にこだわり、そのぶどうの個性を最大限に引き出すために、栽培家と醸造家であるつくり手が情熱を込めることで、お客様に感動して頂けるワインをお届けすることができると考えています。

では「グランポレール」の4つの産地とそれぞれのぶどうの特長をご紹介します。

グランポレールのぶどうの産地は、北海道、長野県、山梨県、そして岡山県に開いた長野県北安曇郡池田町のぶどう園の2つの自社畑があります。北海道では余市の協働契約栽培農家ぶどうを作っていました。北海道から岡山と南北に大きく広がる産地のぶどうをつかってワインを造っているのは、大手のワインメーカーではサッポロビールだけです。

当社は1984年から北海道余市町でワインぶどうの協働契約栽培を

開始しました。当社の栽培技術者が実際に余市町に赴いて、この土地にほれ込み、ぶどう栽培をスタートさせたという経緯もあり、特に余市におけるケルナー種は日本におけるパイオニアであると思っています。ぶどう畑があるのは、日本海を見下ろす起伏の豊かな傾斜地。平均気温・日照時間がドイツの銘醸地と類似したこの地は、香り華やかなアロマティック品種の産地としても、注目が高まっています。余市産のぶどうを使った「グランポレール」は、その品質にも高い評価をいただいております。「北海道ケルナー 運摘み2014」は2015年日本ワインコンクールにて金賞を受賞、また、世界で最も権威のあるコンペティションとして認知されているインターナショナルワイン&スピリッツコンペティション2015でも銀賞を受賞いたしました。

長野は、千曲川のほど近く、自然の風景が残る北信地区は、冷涼で少雨な気候、個性を豊かに実らせるフランス系品種の最適地と言われています。ここに1975年に開園したのがサッポロの自社畑「古里（ふるさと）ぶどう園」です。恵まれた土壌で育てられたカベルネ・ソーヴィニオン種やシャルドネ種は、個性豊か。国内外のコンクールでも高く評価されています。

さらに2009年7月には、北アル



ブスを臨む北安曇郡池田町に自社畑「安曇野池田ヴィンヤード」を開園しました。高品質なワイン用ぶどう栽培に適した土壌・気候を求めて当社がたどりついたのが、この「安曇野池田ヴィンヤード」です。標高平均580メートルの丘で、現在、6品種のフランス系ぶどうを栽培しています。2015年3月には、この安曇野池田ヴィンヤードで育ったぶどうを収穫し醸造した「グランポレール安曇野池田シリーズ」

を初めて出荷をいたしました。畑の個性を表現した最高品質のぶどうを使用し、つくり手のこだわりを凝縮したワインです。

山梨は「勝沼」、寒暖差のある盆地気候。歴史と巧みが融合する日本のワインの発祥地です。一面にひろがるぶどうの平棚。これは高温多湿な日本の気候に最適な、欧州ではあまり見かけない栽培方法。この伝統的な方法によつて栽培されるのは、日本古来品種である甲州種と、山梨で生

まれた甲斐ノワール種。つくり手のあくなき探求心が、日本ワインの歴史を紡ぎ続けます。

また、国産ワイン事業スタートの年に設立した勝沼ワイナリーは、2012年4月、国産ぶどう100%のプレミアムワインの製造に特化するとともに、グランポレールの情報発信基地として、「グランポレール勝沼ワイナリー」に生まれ変わりました。ガイドツアーにお申込みいただけますと、つくり手本人がワイナリーをご案内させていただきます。つくり手本人とワインを語り合う貴重な機会をお楽しみいただけ

ましたら幸いです。

太陽の光に恵まれた、果樹の一大名産地、晴れの国岡山は、ぶどう生育期の平均気温が21・8℃と温暖で、風も穏やかです。この地は、エジプト原産のマスカット・オブ・アレキサンドリア種、日本で生まれた赤ワイン用ぶどうマスカットベリーA種の名産地です。丁寧な育てられたぶどうは、フルーティさを最大限に表現したワインに磨かれています。

西日本有数のぶどうの産地、岡山吉備高原南山麓の美しい緑と清流に恵まれた赤磐市に当社の「岡山ワイナリー」がござります。西日本最大のワイナリーである「岡山ワイナリー」では、敷地内にて約350本のぶどうを栽培しているぶどう園の散策もお楽しみいただけます。

2015年春、「グランポレール」は新たなポートフォリオを立ち上げ、日本ワインをリードするブランドを目指し、新たなステージに立ちました。畑の個性を表現した最高品質のぶどうを使用し、つくり手のこだわりを凝縮させた「グランポレール」の品質のフラッグシップ、「シングルヴィンヤードシリーズ」、4つの産地のぶどうを使用し、日本のバラエティ豊かな産地の個性を表現した「プレミアムシリーズ」、産地・品種を謳わず、「グランポレール」ならで

はの美味しさを追求したベストブランドワイン、「スタンダードシリーズ」。このポートフォリオの立ち上げをスタートラインに、「グランポレール」はさらに新たなステージを目指します。

日本ワインの市場は、今後も継続的な成長が見込まれます。拡大する日本ワイン市場で、「グランポレール」はあらゆる機会を活用してブランドの情報発信を強化していきます。日本ワインの認知拡大、価値向上に貢献するべく、「グランポレール」を世界へ発信できるブランドへと成長させてまいります。「日本のワインの、夢。」「グランポレール」を今後ともどうぞよろしくお願いたします。

